

がんばろう! 東北



とみ
や
だより
議会

No. 153

2011年(平成23年)
5月1日発行

東日本大震災で亡くられました方々の御冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災者の皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。

富谷町議会

3月11日巨大地震が発生しました。
このような状況の中で、議会だより153号は
全体を8ページの特別構成誌面としました。

平成23年度予算総額

177億6,777万円

※水道事業会計除く



議会会期中に震災に遭い、議場の天井の一部が落下したため、会議室で審議を行いました。

平成23年第1回定例会は、2月28日に招集され、3月18日までの予定で開会されました。しかし、3月11日の震災の復旧に町を挙げてあたるため、3月14日に審議を終了し閉会しました。この定例会では、平成23年度富谷町各種会計予算をはじめ30議案を原案どおり可決しました。一般質問では9人の議員が町政をたどしました。従前からの一括質問答弁方式と、前回より試行で取り入れている一問一答方式で、活発な議論が行われました。

平成23年度各種会計予算は、全会計とも賛成多数で原案のとおり可決しました。

一般会計の歳入は、自主財源が65億8096万円、町税収入46億3750万円のうち個人町民税が20億5253万円、固定資産税が21億1696万円となっています。国や県からの交付金などは51億2403万円となりました。歳出は、前年度比0・41%の減で、総額では117億500万円となっています。

国民健康保険特別会計は33億8325万円で、

一般会計から2億2962万円の繰入を行なっています。

介護保険特別会計は15億5237万円です。

後期高齢者医療特別会計は1億9386万円です。

下水道事業特別会計は9億3328万円です。

水道事業会計は収益9億9508万円、費用は10億6738万円と赤字予算になっています。

水道事業を除く全会計の予算総額は、177億6777万円で前年度比1・61%の増となっています。

こんなことが決まりました

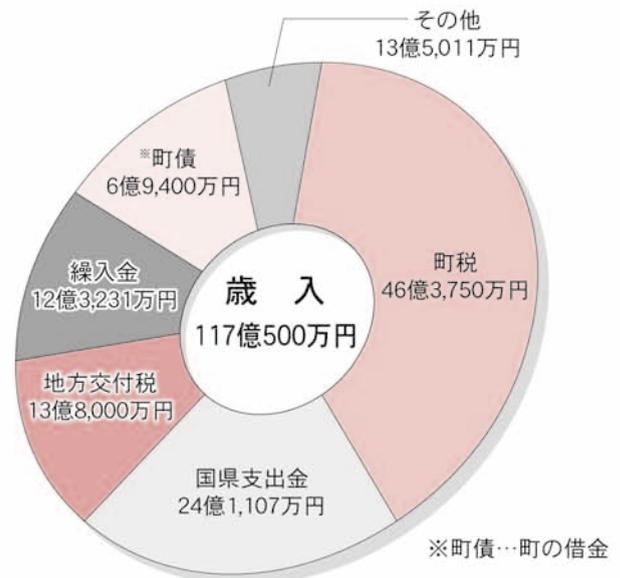
定例会ダイジェスト

第1回定例会

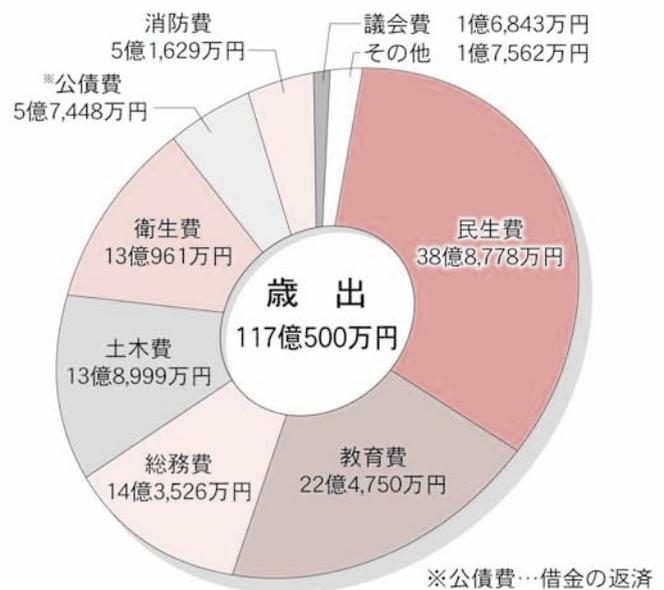
- 富谷町内部組織設置条例の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町職員定数条例の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
…………… 全員賛成
- 富谷町職員の育児休業等に関する条例の一部改正…………… 全員賛成
- 職員の給与に関する条例の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町手数料条例の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町敬老祝金等支給条例の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町介護サービス事業特別会計条例の廃止…………… 全員賛成
- 富谷町都市計画審議会条例の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町奨学金貸付条例の一部改正…………… 全員賛成
- 西成田地区コミュニティ・センターの設置及び管理に関する条例
の一部改正…………… 全員賛成
- 富谷町文化創造の森条例の一部改正…………… 全員賛成
- 平成22年度物品（(仮称) 富谷町学校給食センター新築に係る
厨房備品）購入…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町一般会計補正予算（第8号）…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町老人保健特別会計補正予算（第3号）
…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第4号）
…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）
…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町水道事業会計補正予算（第4号）…………… 全員賛成
- 平成23年度富谷町一般会計予算…………… 賛成15人・反対2人
- 平成23年度富谷町国民健康保険特別会計予算
…………… 賛成15人・反対2人
- 平成23年度富谷町下水道事業特別会計予算…………… 全員賛成
- 平成23年度富谷町介護保険特別会計予算…………… 全員賛成
- 平成23年度富谷町後期高齢者医療特別会計予算…………… 全員賛成
- 平成23年度富谷町水道事業会計予算…………… 全員賛成
- 教育委員会委員の任命につき同意を求めること…………… 全員賛成
- 平成22年度富谷町一般会計補正予算（第9号）…………… 全員賛成
- 和解及び損害賠償額の決定…………… 全員賛成

平成23年度 各種会計予算状況

会計別		予算額
一般会計		117億 500万円
特別会計	国民健康保険特別会計	33億8,325万円
	下水道事業特別会計	9億3,328万円
	介護保険特別会計	15億5,237万円
	後期高齢者医療特別会計	1億9,386万円
水道事業	収益的収入	9億9,508万円
	収益的支出	10億6,738万円
	資本的収入	2千円
	資本的支出	1億2,970万円



一般会計



被害状況



陥没した太子堂二丁目の町道

平成23年3月11日午後2時46分
三陸沖を震源とするマグニチュード9・0の地震が発生しました。
富谷町は、震度6弱の激しい揺れを観測しました。



4月7日、議員全員協議会が開催され、東日本大震災による町内の被災状況と公共施設の被害状況などを調査しました。



東向陽台一丁目の急傾斜地の崩落

がんばろう! 東北

復旧・復興へ



待ちに待った入園式
地震により延期されていた町立幼稚園の入園式が4月13日に
行われました。

鷹乃杜防災センターで
給水を待つ町民



富谷町議会議員選挙が 延期されました

総務省は東日本大震災によって、4月10日投票の宮城県議会議員選挙、4月24日投票の富谷町議会議員選挙ほか、宮城県内の統一地方選挙を適正に行うことが困難と認め、延期しました。

現職議員の任期は、延期後に執行される選挙投票日の前日までとなります。

なお、延期後の日程は現時点で未定です。



役場庁舎で震災情報を見入る人たち

菅原 傳 議員

富谷市制に向けての具体策を問う

町長 2016年実現目指して準備

人口4万8000人を
超えていよいよ富谷市実
現の見通しが確実になっ
てきました。町としてど
んな構想を立てていくの
か質問します。

町長 町は、市制移行検
討プロジェクトチームを
軸にして進めます。平成

25年に人口5万人に達し
た段階で、国・県と折衝
を密にして、平成27年の
国勢調査を待ち平成28年
(2016年)4月に市
制実現を目指します。も
ちろん、その間に町民の
皆さんの意見もいただい
て進めます。

磯前 武 議員

東向陽台生活道路の舗装整備図れ

町長 早急に手法見直しを図り
検討する

東向陽台第一町内会地
域は、開発分譲から約40
年経過し、生活道路の老
朽化がもつとも進んでい
ます。早急な改修促進を
期待し質問します。

①町道枝線道路の寿
命を何年と設定している
のか②計画的に予算をつ
け早急に舗装整備に着手
してはどうですか。町長
の見解を求めます。
町長 ①舗装基準は10年
程度で設計しています。
②早急に道路整備手法の
見直しを図ります。また、
舗装整備計画を策定し検
討します。

千葉 達 議員

来る町制50周年の記念事業計画は

町長 住民参加型につながる企画

平成25年は大きな節目
の町制50周年です。
後世に残る記念事業で
あり、町民挙げての記念
すべき年と考え質問しま
す。

町長 平成25年の50周年
記念事業を視野に入れ、
23、24年は「未来へ、新と

みや・躍動」のメッセー
ジを発信し、戦略的・計画的
町政を執行します。新設
「あつたかまちづくり推
進課」を中心に住民参加
型の取り組みにつながる
企画を盛り込んでいきま
す。「NHK公開番組」の
申し込みを行いました。

永野 久子 議員

莫大な費用 インターは必要か

町長 町民も進出企業も
望んでいます

町長は現在の富谷ジャ
ンクションをインター化
する考えですが、莫大な
費用がかかるうえ国・県
の補助はありません。
高齢化や市制移行など
で行政需要が増大する時
に、泉インターからわず
か3分短縮するためのイ

ンターが必要ですか。
町長 国道4号線から東
北道に入るための機能が
必要で、町民も進出企業
も望んでいます。町長と
して努力は当然です。

山路 清一 議員

外国語指導助手を問う

教育長 本年度から1人増員し4人

「未来の富谷を担う子
どもたちへの教育の充
実」学習支援体制の中で、
町民の期待も大きい外国
語指導助手の母国の紹介
や目的・抱負などについ
て、広報とみやで紹介で
きないか質問します。
教育長 小学校の外国語

活動が本格導入されるこ
とになり、指導助手を1
人増員して4人にします。
外国語指導助手の紹介
は、担当課と広報とみや
掲載について協議中です。

ただただ

3月定例会の一般質問では、9人の議員が
町の対応や考えをただしました。

1問のみの概要を掲載しています。

佐藤 聖子 議員

高齢者に敬老乗車制度実施しては

町長 敬老乗車制度ないが他の事業ある

高齢者に敬老乗車制度実施を求め、仙台市同様とした場合の必要経費はいくらと試算されますか。高齢や障害でタクシーを必要とする人たちに、福祉タクシー制度あるいはガソリン代を補助する制度の実施を求めます。

町長：敬老乗車制度はありませんが、高齢者の事業に取り組んでいます。必要経費は5600万円です。福祉タクシー、ガソリン代補助には2190万円必要と試算されます。引き続き検討します。

相澤 榮 議員

放課後児童クラブの現状と課題は

教育長 運営マニュアル作成の方向で検討

①登録と利用状況②利用時間③平日④長期休業時⑤児童の安全確認⑥指導員の身分保障と主任指導員⑦障がい児保育の取り組み⑧事業の検証と運営マニュアル⑨条例等について質問します。教育長：①年間644人

平均47人②⑦放課後18時30分④8時30分⑤18時30分③各マニュアルで対処④パート雇用要綱で対処、主任は設置方向で検討⑤臨時に各館に配置指導⑥実績報告書で点検、マニュアルの作成を検討⑦条例は設置していない。

町政のここを

※この紙面上においては、各議員が行った一般質問のうち、行った一般質問の一覧はこちらです。

伊豆田待子 議員

母子通園の開所等子育て支援は

町長 研究・検討します

①子ども医療費助成の通院・外来を小学6年生までにできませんか。②児童クラブでの預り時間の延長を求め質問します。③母子通園の開所が必要と考え質問します。④手話通訳配置の計画について質問します。

町長：①0歳児から15歳までの子育て支援の考えで、入院を中学3年生まで、外来・通院は小学3年生までとしました。②今後の検討課題とします。③これから研究・検討します。④計画はありません。

安住 稔幸 議員

高齢者肺炎球菌ワクチンに助成を

町長 23年度内実施で検討している

高齢者の肺炎は死因の上位を占めており、原因菌の主なものが肺炎球菌です。肺炎球菌ワクチンは予防や重症化防止に効果がありますので、公費助成を実施すべきです。小児のおたふく風邪・水ぼうそうワクチンの公

費助成も実施すべきです。町長：高齢者肺炎球菌ワクチンの助成は、65歳以上を対象に、23年度以内実施にむけ検討し始めています。おたふく風邪・水ぼうそうの公費助成は、引き続き検討します。

菅原 傳	●保育児童の待機状況を問う ●富谷市制に向けての具体的構想を問う
磯前 武	●若生町政2期目を問う ●成熟した住宅団地の生活道路の整備図れ
千葉 達	●来る町制施行50周年について
永野 久子	●国保税減税の具体策を問う ●工業団地開発・企業誘致のあり方を問う
山路 清一	●外国語指導助手等を問う ●日吉台交差点の安全を問う
佐藤 聖子	●交通弱者のための助成を求める ●子どもの医療費助成の拡充を求める
相澤 榮	●放課後児童クラブの現状と課題について
伊豆田待子	●とみや児童クラブの充実と子育てのできる環境の整備は
安住 稔幸	●使いやすい町内会集会所を問う ●町民の命と健康を守る施策の推進を ●めざす学校像を問う

よりよい町づくりのために調査しました

編集後記

総務

常任委員会

財政状況・入札制度を調査

調査先：財政課

◎調査日 1月18日

富谷町は、地方交付税不足の代替財源として各自治体に発行の有無が任されている。臨時財政対策債を一度も借入せず、健全財政を維持してきました。平成21年度徴税額49億円で、今後の経済情勢によつては現状を維持することが難しくなってくると思われま

入札は、500万円以上は一般競争入札、それ以下の金額では指名競争入札です。最低価格は入札後公表し、住民の税金が有効に使われるように運営されています。

教育民生

常任委員会

保育園の運営状況を調査

調査先：明石台若樹の森保育園

◎調査日 1月18日

平成22年4月開園の保育園の運営状況を視察しました。

調査内容は、保育の内容、職員体制、給食の状況、定員増の計画についてです。園側の説明の後、質疑応答を行いました。待機児解消のため、現在90人の定員を次年度は150人にする計画です。新設間もないこともあり、全体として意欲的で活気ある運営でしたが、将来の定員200人計画は課題も多いと感じました。

産業建設

常任委員会

成田中学校増築 東向陽台中学校庭整備は予定通り完了

調査先：成田中学校 東向陽台中学校

◎調査日 2月14日

建設部長から工事概要、工事担当者から進捗状況の説明を受けました。成田中学校の4階建て普通教室9室と特別教室の増築工事は出来高率94%で2月28日完了予定です。東向陽台中学校校庭整備工事は、新人戦の関係で11月着工、天候の関係で出来高率85%ですが、3月20日完了予定です。

なお、今後学校側の使用管理が重要な課題です。メンテナンス保証期間内に整備方法を関係者に伝え、日常の整備が必要だと思えます。

企業立地住環境整備調査特別委員会

「最終報告書」賛成多数で承認

◎調査日 2月28日

これまでの活動及び提言をまとめた最終報告書を、本特別委員会設置の趣旨・目的、調査活動の経過、企業誘致及び住環境整備の現状、今後の企業誘致及び住環境整備について（宮城県における富谷町の位置づけ・住環境整備について・企業誘致について・参考になった補助制度・その他の企業誘致の手法・企業誘致先進自治体の組織体制・企業誘致の行政の姿勢）で構成し、作成しました。賛成多数で承認し、議長に提出しました。

議会活性化調査特別委員会

「議会基本条例」素案を策定

◎調査日 1月19日 2月28日

平成21年3月特別委員会設置から平成23年2月28日まで、委員会を26回開催しました。結果、議会基本条例の素案を策定、一般質問における一問一答方式の試行導入とそれに伴う反問権付与、傍聴者へ議案関連資料の貸出しを開始しました。

議会基本条例の制定、傍聴規則の見直し、議会報告会、夜間土日議会開催試行等は、改選後の議会に対応を委ねることとし、議長に最終報告書を提出しました。

大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げ、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興をご祈念いたします。町内ではライフラインの遮断が続きましたが、住民の協力や助け合いで窮地を脱することができました。石川啄木の言葉に「一国の王とならむよりも、一人の人を救済するは大なる事業なり」とあります。皆様の賢明なる行動と、救援・支援にご尽力くださった方々に心から敬意を表するものです。

富谷町の学校や道路等の被害額はおよそ9億円です（水道関係は調査中で含まず）。復旧に町も議会も全力で取り組みます。その模様は議会だよりで伝えたいと思っております。

これからも、手を取り合い、復興にむけて頑張ろうではありませんか。

広報副委員長 安住 稔幸